

日本と世界の かけ橋になる



青年海外協力隊員は海外で活躍するだけでなく、帰国後、日本の社会でも自身の経験を還元している方が大勢います。協力隊員としての経験を日本の社会でどのように役立っているのか、看護師の立場から実践している新垣さんのお話を伺います。

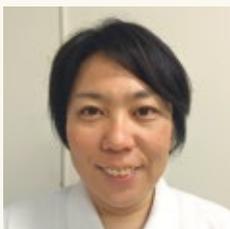
また、協力隊員の存在は、現地の人々に多くの影響を与えています。実家にホームステイしていた協力隊員に憧れてネパールからの来日を果たしたジガンさんは、「日本とネパールのかけ橋」として子ども達への国際理解、両国の大地震の支援など様々な活動に取り組んでいます。憧れの国、日本はジガンさんの目にどのように映っているのか、そしてこれからの目標について語っていただきます。

【日時】 2017年5月24日(水) 16:50 ~ 18:10

【場所】 東京グリーンパレス ばらW (地下1階)

入場
無料

「病院で外国人の不安を無くすために」



講師：新垣智子氏

地方独立行政法人りんくう総合医療センター-外来副看護師長 兼 国際診療科看護師
2002年に看護師隊員としてメキシコに赴任。帰国後、当会の帰国隊員/青年支援プロジェクト等を通じて、「外国人の患者の受け入れ」の仕組みづくりに尽力。所属先の医療センターでは「国際診療科」も設置され、先進的な取り組みが注目を集める。現在は看護師を対象とした「外国人患者の受け入れ」に関する研修の講師も務める。

「JOCVにももらった翼」



講師：ジガン・クマル・タパ氏

公益財団法人かながわ国際交流財団職員
1979年、ネパール生まれ。実家にホームステイした協力隊員との交流を機に日本への関心を持つ。日本語弁論大会で最優秀賞を受賞、2000年来日。横浜国立大学大学院修了後、公益財団法人かながわ国際交流財団へ入職。国際開発の研究を続ける傍ら、「日本とネパールのかけ橋」として、小学校から大学まで幅広い場で講演活動を行う。ネパール政府の公式通訳者、神奈川県地方創生会議委員等も務める。

講演会の終了後、講師の方を交えて交流会を開催します。詳しくは裏面をご覧ください。



交流会

講演会の終了後、講師の方を交えて交流会を開催します。
ぜひご参加ください。

[日時] 5月24日(水) 18:30～20:00

[場所] 東京グリーンパレス らん(地下1階)

[参加費] 5,000円(会員4,000円)

[会場のご案内]

東京グリーンパレス

東京都千代田区二番町2番地

[交通アクセス]

- 東京メトロ有楽町線 麴町駅(5番出口) 徒歩1分
- JRまたは都営地下鉄新宿線、東京メトロ南北線 市ヶ谷駅 徒歩7分
- JRまたは東京メトロ南北線 四ツ谷駅(麴町口) 徒歩7分
- 東京メトロ半蔵門線 半蔵門駅(5番出口) 徒歩5分

※麴町駅が当館の最寄り駅となります。

お出口は5番口(番町方面)が近くなります。

(他の出口を出てしまいますとかなり遠回りとなりますのでご注意ください)



お問い合わせ・お申し込み

下記の必要事項にご記入のうえFAXいただくか、電話またはメールにてお申し込みください。確認のご連絡をさせていただきます。

ご所属・お名前	参加人数
	名
参加をご希望されるものを ○で囲んでください。	1. 講演会 (16:50～18:10) 2. 交流会 (18:30～20:00)
ご連絡先(電話、メールアドレス等)	

一般社団法人 協力隊を育てる会 総会係

TEL フリーダイヤル 0120-918-380 (平日9:30～17:45) 携帯電話をご利用の場合は 03-6265-3982

FAX 03-6265-3983

E-mail somu@sojocv.or.jp

※メールでお申し込みの際には、お名前、人数、ご所属、連絡先の他、ご出席いただける会名(講演会、交流会)をご記入ください。

個人情報の取り扱いについて

いただいた個人情報は、本イベントのほか、当会および地域にある育てる会組織が実施する事業の紹介、報告会や交流会などの催しのご案内、青年海外協力隊をはじめとするJICAボランティアに関する情報をお送りするために利用させていただきます。個人情報に関する取り扱いの詳細につきましては、当会ホームページ <http://www.sojocv.or.jp> をご参照ください。